

社会資本総合整備計画 事後評価書

江津駅前のにぎわいの再生

島根県、江津市

平成29年7月

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 29 年 7月31日

計画の名称	江津駅前のにぎわいの再生			重点計画の該当	○
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)	交付対象	島根県、江津市		
計画の目標					

中心市街地である江津駅前周辺は、鉄道の敷設とともに発展してきたが、近年ではJR江津駅利用者の減少、空き店舗の発生や大型店舗の撤退等により商業機能が低下し、大規模低未利用地や居住人口の減少などの問題を抱えている。また、周辺道路の未整備もあいまって、地域住民や来訪者の回遊性に乏しく、賑わいが失われつつある。このことから、地区内の道路や広場等を整備することにより街なかの利便性と回遊性を向上させるとともに、都市福利施設の移転集約を図り、あらゆる人が訪れ、交流できる賑わい空間を実現したい。

計画の成果目標（定量的指標）

都市再生整備計画第2期江津地区（江津市）内において、道路整備や都市福利施設の移転集約を図ることにより、地区内道路（あけぼの通り・御幸通り・水源地通り）の回遊性を高め、歩行者・自転車交通量を平日624人/7hを15%以上増加させ720人/7hに、休日294人/7hを13%以上増加させ334人/7h以上とする。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23末)	中間目標値	最終目標値 (H28末)	
第2期江津地区（江津市）内の道路（あけぼの通り・御幸通り・水源地通り）の歩行者・自転車交通量	平日624人/7h 休日294人/7h		平日720人/7h 休日334人/7h	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,396.2百万円	A	2,206.0百万円 (うち提案事業分342.0百万円)	B	190.2百万円	C	D	効果促進事業費の割合	14.27%
-------	-----------------	------------	---	---------------------------------	---	----------	---	---	------------	--------

事後評価（中間評価）

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
島根県において評価を行い確定	事業完了後
	公表の方法
	島根県ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
A-1	都市再生	一般	江津市	直接	江津市	第2期江津地区都市再生整備計画	高次都市施設等 A=40.0ha	江津市						2,206.0	
合計													2,206.0		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
B-1	道路	一般	島根県	直接	島根県	(都)あけぼの通り線街路事業 ((県)江津港線)	道路改良L=140m、用地補償	江津市						190.2	
合計													190.2		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
B-1	地区内で取り組む賑わいの創出 (A-1) を支援するために、当該地区内を通る県道江津港線の歩道整備を行い、地域住民及び来街者の歩行性を高めることにより、街なかの利便性や回遊性を向上させる。														

C 効果促進事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
合計														0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
合計														0			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公共公益複合施設および市民交流広場の整備により休日の歩行者・自転車交通量が増加したと考えられる。 ・あけぼの通り線街路事業は整備中であり、その影響で平日の歩行者・自転車交通量が減少したと考えられる。 															
--------------------------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①（歩行者・自転車交通量）	最終目標値	平日720人/7h 休日334人/7h	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> ・あけぼの通り線街路事業の工事中の影響 ・公共公益複合施設および市民交流広場の利用者の増加 											
		最終実績値	平日478人/7h 休日366人/7h													

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・公共公益複合施設及び市民交流広場等のイベント拠点整備により、多様なイベントが開催され、施設周辺の賑わいが向上したことで空き店舗率の大幅な減少につながった。 あけぼの通りの空き店舗率 44%（H24）→17%（H28） 															
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3. 特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> ・継続事業である「あけぼの通り線街路事業」は、社会資本整備総合交付金事業により事業進捗に努める。当指標は第2期江津地区都市再生整備計画事業における目標を定量化する指標にも位置付けしていることから、街路事業完了後、フォローアップを実施することとしている。 																
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

